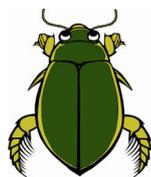


アグロエコロジー特別講座

# 田んぼの生物多様性の危機 ー減農薬・有機稲作の思わぬ落とし穴ー



たくさん飛んでいたはずの赤トンボが消える!?  
ゲンゴロウやガムシもいなくなる!?  
減農薬農業が普及してきたはずの水田から、  
生き物たちのにぎわいが消え始めた。  
いま日本の水田で、何が起きているのか!



講師: 日鷹一雅 先生 (愛媛大学農学部准教授)

日時: 2011年10月29日(土) 午後1時半~3時半

場所: 信州大学農学部 講義棟11番教室(2F)

受講料: 500円(資料代)



## 【講師プロフィール】

愛媛大学農学部准教授、学術博士。大学院時代から日本、アジアの焼畑から水田まで多様な農政体型の研究と、教育を通じた保全活動を進める。フィールドワークを大切に、農山村と深く結びつきながら、農生態学を追求している。

中央高速伊那インターを出て、インター正面の交差点を右折。その先約600mの信大前交差点を左折すると120mで農学部正門が右側にあります。農学部正門を歩いて約400mで、右手に講義棟、左手に駐車場があります。会場は講義棟の二階です。

主催: ひと・むし・たんぼの会  
後援: 長野県有機農業研究会

共催: 信州大学農学部

連絡先: ひと・むし・たんぼの会 (小川: 090-3007-9369)  
信州大学農学部 (渡邊: 0265-77-1401)